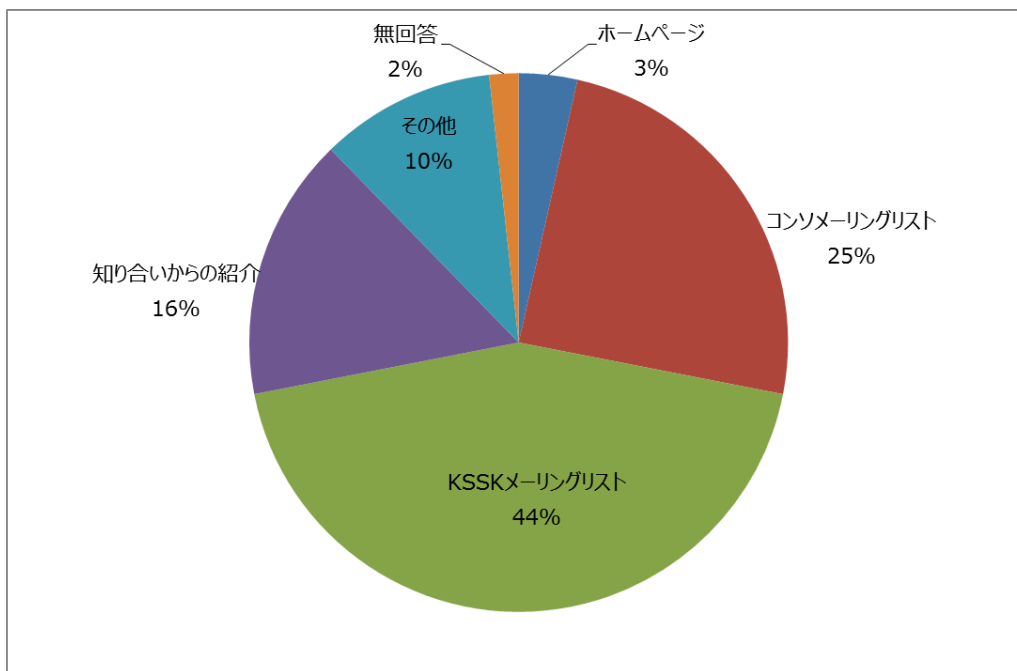


# 第 16 回関西障害学生支援担当者懇談会 アンケート集計結果

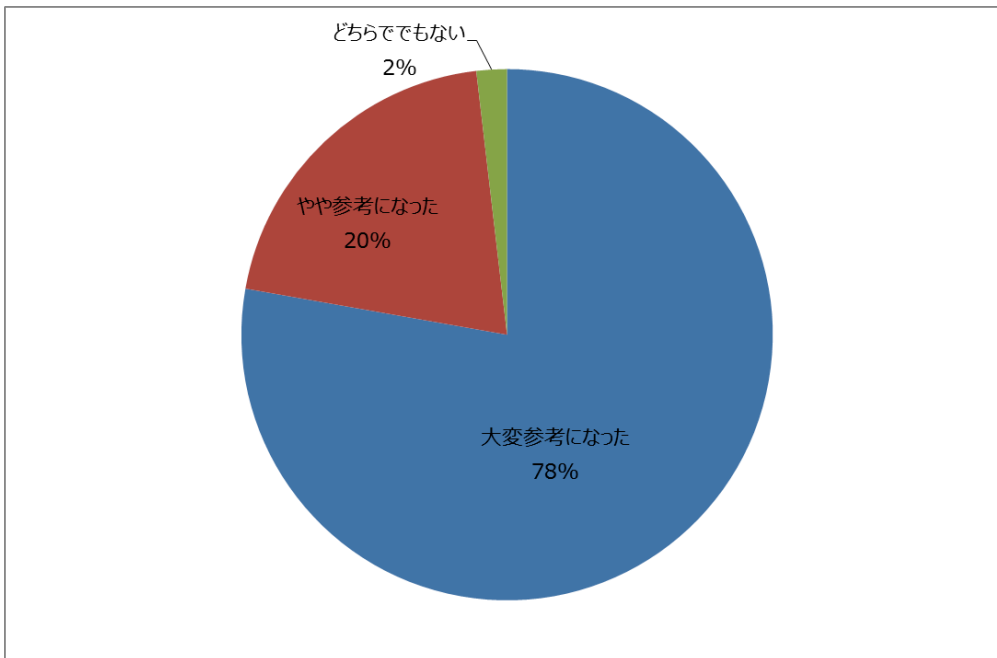
【有効回答数：57（参加者数 64 名）】

1. 今回の懇談会をどこで（何で）知りましたか？（下記の□にチェックしてください。複数回答可）



2. 話題提供について

(1) 話題提供の内容は参考になりましたか？（下記の□にチェックしてください）



**(2) (1) の回答を選択された理由をご記入ください。**

[大変参考になった]

- ・今年8月の制定を目標として障害学生支援の体制整備にとり組んでいる為、大変参考になった。
- ・専任のコーディネーターを配置されている件、自校の課題を解決するヒントを得ることができました。
- ・私立大学と国立大学の立ち上げの経緯と現状が見え参考になりました。
- ・体制の内容、仕組み等、非常に参考になりました。
- ・大学での具体的な体制や状況を共有して頂き、大変分りやすかったです。コンパクトにお2人共まとめてい  
らっしゃり、  
すばらしかったです。
- ・他大学の状況がわかりよかった。
- ・何も知識がなかったから専門的に障がい者支援をされてる方々のお話は大変参考になりました。

- ・組織づくりの大切さが理解できた。
- ・本学ではまだ支援体制が整っていないため、今後の参考になりました。
- ・本学でもこれから立ち上げなのでとても参考になりました。
- ・配属にあたり、本学のみでなく他大学の平均的な支援状況を知ることができ、改善的を明確にすることができた。

龍谷大学の設置例が大変勉強になった。

- ・具体的に取り組みられた内容のお話で、参考になりました。
- ・和歌山大のノーティカー養成講座に本学が協力させていただいており、前後の体制立ち上げの経緯を知れて良かった。

- ・支援整備について課題があり、具体的な整備づくりの話がきけてよかったです。
- ・各大学の様子がわかると同時にたりない部分が見えた。
- ・大学ごとの体制のあり方が理解しやすかった。コーディネート機能が明確に位置づけられていたので興味深かった。
- ・たち上げ時の悩みなど詳しく、お聞きできてよかったです。
- ・簡潔に事例提供をいただき、たいへん参考になりました。

- ・2つの大学ともに支援体制が大学の中で十分に議論され今の体制ができあがったのだと感じました。又、龍谷大学の

支援室は教職員のよきパートナー「一緒に歩む」ということが大切という言葉も印象的でした。

- ・どのようにして学内でのつながりを作り、支援体制を構築されて来たのか、お二人とも、よく分るようにお

話下さり、学ば

せて頂きました。

- ・他大学の困難か困りごとは、ほとんど共通するもので、各職員の方々の細かな対応、苦戦ぶりがうかがわれ

非常に力

になりました。

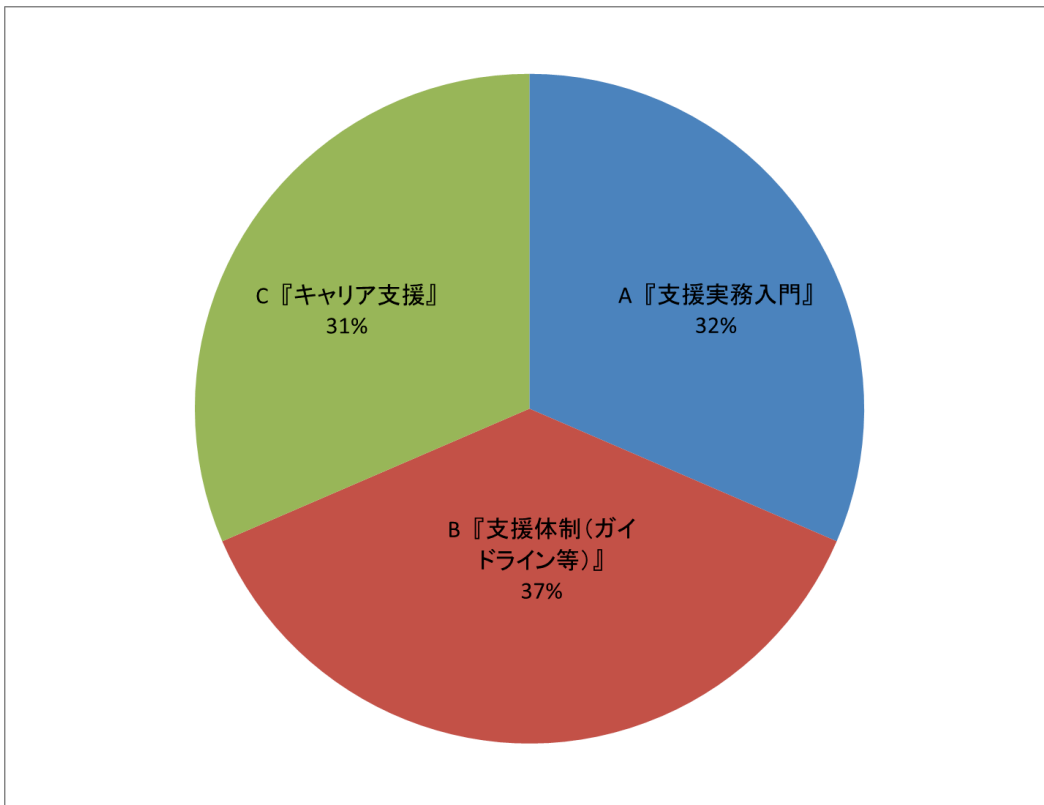
- ・本学で取り組めていない取り組みを知ることができて、大変よかった。

[やや参考になった]

- ・学内に制度化され教職員に認識されている事を知りえた事。
- ・もう少し具体的な事例をききたかった。
- ・大学の障がい学生支援室、キャリアセンターの連携や役割がよくわかった。
- ・大学で検討中のため
- ・自大学の組織体制等、段階がやや異なるため。
- ・現状までのプロセスが提供されたことで、どのようにして体制が構築されたのかが分かった点。今後の課題が提供されたことで、これからどのような充実を行っていくのかを知ることができた点。
- ・大学の規模のちがいがあるため、大卒のところ参考にしたい。
- ・各大学の状況がわかった。
- ・どのような組織運営で障害学生支援をしているかよく分かったため。

### 3. 分科会について

(1) どの分科会に参加されましたか？(下記の□にチェックしてください)



(3) (2) の回答を選択された理由をご記入ください。

[大変参考になった]

- ・同規模の大学による分科会であったため、共通の課題が多くあり大変参考になった。
- ・様々な学生対応方法や考え方が知りえた事で自学に持ちかえりたいと思う。情報共有の重要性をあらためて感じた。
- 現場におられる皆さんのストレートな意見がきけた。
- ・他校の課題を全員で情報共有することによって、多方面から再度自校の組織や学生対応について考えることができました。
- ・一職員が窓口として閉じられた中で対応するのではなく学生どうしの関わりや場を利用することでよい関係

が生まれることがわかり参考になりました。

- ・各大学の特性を知ることができ大変勉強になった。

- ・分科会で各大学の諸事情があるが、それぞれの対応があり、情報共有ができてよかった。

- ・色々な立場の方々と様々な情報・意見交換が出来、大変勉強になりました。

- ・他大学の状況や課題などを共有し、意見をだし合えて、意見交換できたことがよかったです。専門家の方の

意見もきくことが

でき、大変勉強になりました。

- ・人数が少なく、みっちり与会話出来、これぞ分科会という雰囲気でした。身体障がい者で、かつ国の方針に

積極的にかかわっている方にも入っていただき、とても勉強になりました。他大学の状況も大変参考になり

ました。

- ・他大学の支援の具体的な話がわかりよかった。

- ・何も知識がなかったから規模の大きな大学は支援室とキャリアの連携について悩んでおられ、小規模大学で

は全てを一つの部署で任っていたりクラス担任と連携が取れているが専門的対応に悩みを抱えていたりする

と知りました。

- ・小さな大学、資格系大学の事例が役に立った。

- ・たまたま小規模大学の集まりであったため、共感できることも多々ありました。

- ・具体的な話がきけて本当に参考になりました。

- ・全く違った職種の方や他大学の状況（支援状況）を教えていただいた。

- ・司会の方が上手にお話をふって下さり、たくさんの大学から現状や改善的を聞いたので。

- ・他大学の事例、現状を知ることができ、今後の参考になりました。ありがとうございました。

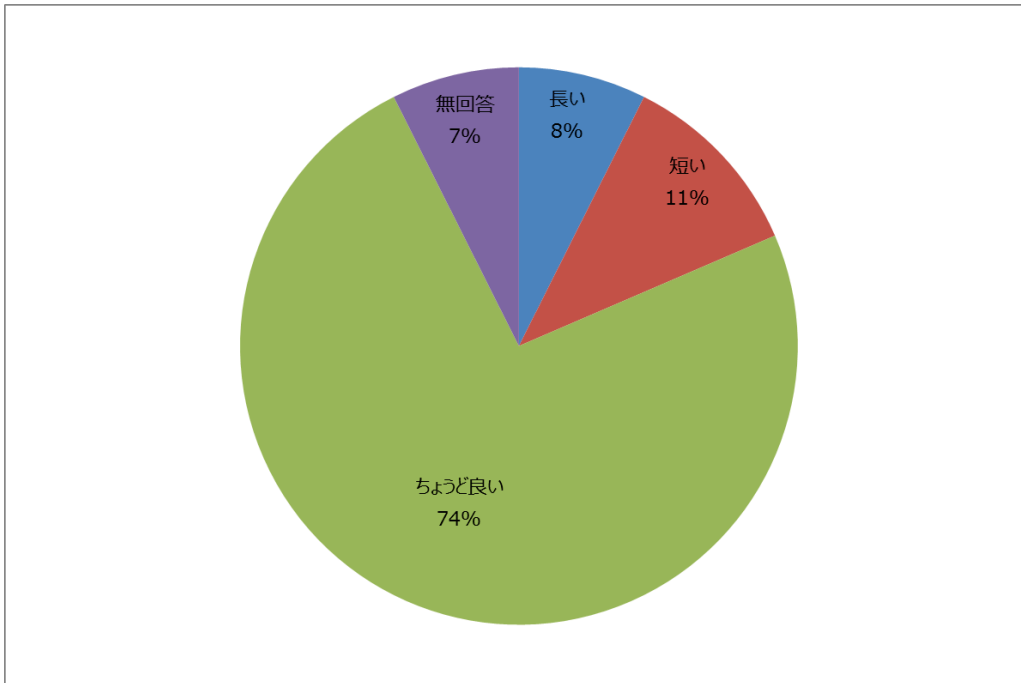
- ・類似したケースの対応例を聞いて良かった。
  - ・今現在困っているケースに関して情報を得られたので。
  - ・実務者と教員がいたことで、話し合いの中で双方向の見方が保たれたこと。グチも聞いていただいてありがとうございました。
  - ・各々の大学の課題共有ができた。
  - ・他大学の問題にされている点や取り組みが聞けたので。
  - ・現場ごとの取り組みについて明確に理解されている方が多かったので話が具体的でよかった。
  - ・法律についての知識と実際の現場での活動。両側面から学ぶことができました。
  - ・今までに経験したことがない事例提供をいただき、大変勉強になりました。横のつながりもでき、いい機会となりました。
  - ・各大学の状況や担当者の方々が抱えておられる悩み等、現場の声を聞いたことで大変参考になりました。
  - ・キャリアの方からの話が聞くことができました。
  - ・発達障がい学生との交わりのもち方や、キャリア担当部署との連携について具体的なアイデアを聞くことができました。
- 他大学での支援体制や設立やその時に必要なことが分かった。

[やや参考になった]

- ・結論は出にくい部分もあるが、各大学の現状、様子がわかった。もう少しテーマを絞ってもよかった部分がある。
- ・様々な大学の取り組みを聞いた。しかし、規模が違いすぎる大学の取り組みを聞いて圧倒されることもあった。

#### 4. 懇談会全体について（次の質問の□にチェックしてください）

##### （1）時間配分

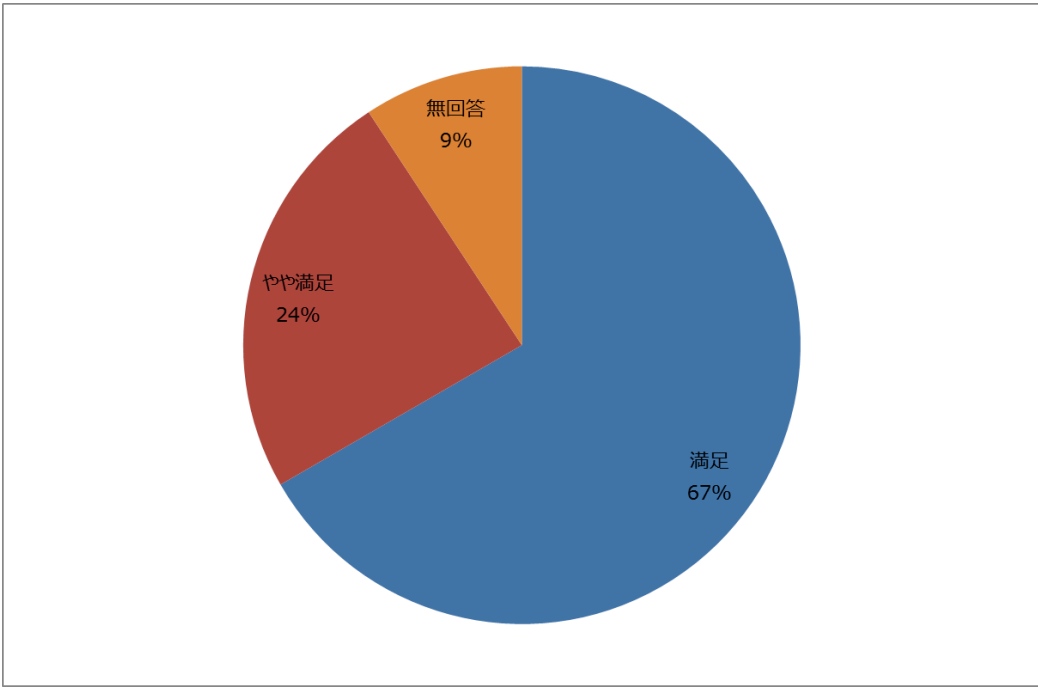


##### ご意見：

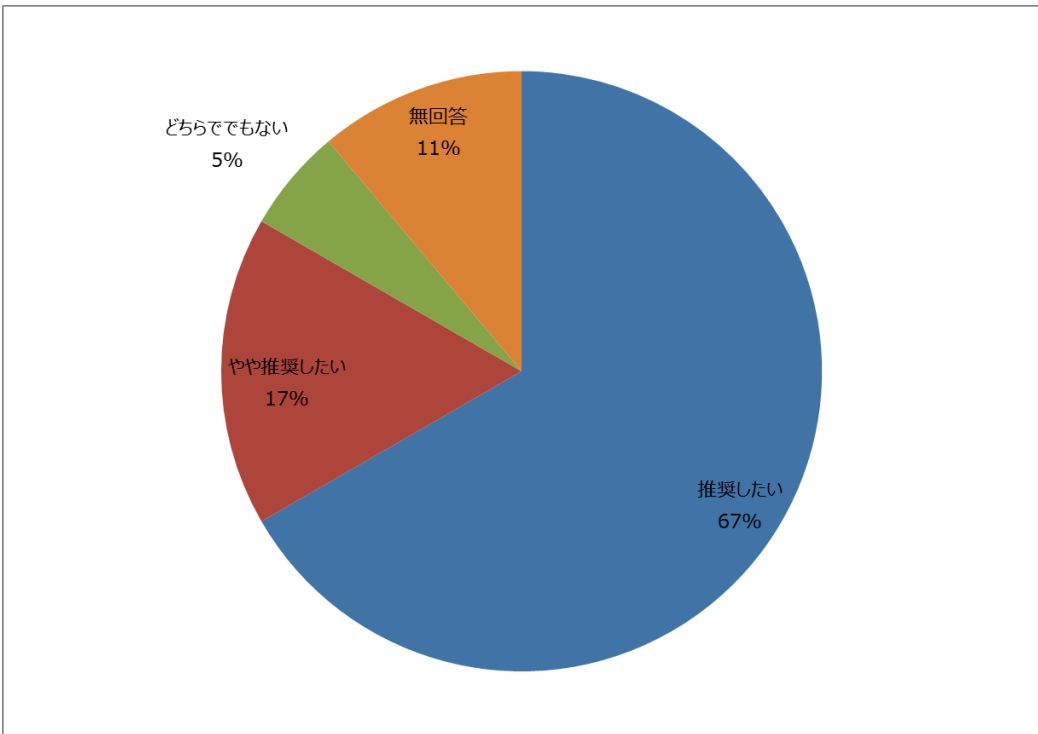
- ・分科会の中で、1度トイレ休けいが欲しかったです。すみません。
- ・話題提供をもう少し詳しく聞きたいです。

##### （2）満足度





**(3) 他者への推薦**



**5. 今後、懇談会で取り上げてほしいテーマ、内容等があればご記入ください。**

- ・データ分析による学生支援
- ・事例検討。

- ・ 障害者差別解消法が施行されてからのとりくみを事例対応。
- ・ ピアサポート。
- ・ 分科会も話題提供もすばりかったです。今後も同様のものを希望します。特に実際に規程を作成している見本であるとか（当日回収でかまいません。）支援側について、どのように対応しているのか皆で検討する会であるとか、そういうテーマもおもしろいかもかもしれません。
- ・ ソーシャルワークについて。
- ・ 支援者の共有、活用について
- ・ ガイドライン、対応等先進事例、インターンシップ
- ・ 読み書き困難等（LD）の学習面に課題がある学生について
- ・ <キャリア支援について> 障がい学生の採用について、企業と大学の意見交換があれば大変参考になると思っています。
- ・ 実習の支援、教職員の理解、周知の課題。
- ・ 障がい学生支援室などを設置していない大学の話をかきたいです。
- ・ 話題の中心はほぼ発達障害なので、キャリアや実習、インターン、留学など、それぞれのプロフェッショナルに来ていただき、発達障害とからめてお話していただいたり意見交換ができればと思いました。
- ・ 学生支援の連携
- ・ 発達障がい学生に関する配慮について。
- ・ 大学生の発達段階の過程と障害認知の適性時期の問題性。
- ・ 各大学の障害者の対応事例。

・キャリア支援に関する各回生にしておいた方が良くことから、各回生へのなげかける内容、現状できていないが、やればおもしろいのではないかのアイデアを出し合ってみたいです。

・教職員研修、ピアサポート

## 6. その他、懇談会の改善点（ご意見・要望等）があればご記入ください。

・年度末の開催を見直していただけるとありがたいです。

・ざっくばらんにあたたかい雰囲気でき意見交換ができてよかった。コンソーシアムが入っても会自体の雰囲気・内容が継続されていてうれしい。コンソーシアムの大阪からも連絡をきちんと送ってほしい。（大阪の大学ですがコンソからは情報きてません。）

・今後も情報交換、共有し合いつつ、共によりよい支援ができるようになっていきたいものです。今後ともよろしく願いいたします。

・初めて参加の方も多くなってきましたので、また人数も多くなってきました。できるだけ、かたくなりすぎない会である方がありがたいです。

・分科会の全体報告の時間を話題提供やグループワークにあてたほうがいいのではないか。全体報告は、おそらくみんなつかれていて集中して聞けていないと思う。

※その他、多くの方から、「ありがとうございました」と感謝のお言葉をいただきました。

以上